



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月6日

上場会社名 岩塚製菓株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部長 (氏名) 郷 芳夫 TEL 0258-92-4111
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,668	6.1	38	△59.3	880	2.2	537	△20.8
29年3月期第2四半期	11,001	2.0	93	△35.1	862	△13.3	678	22.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,284百万円 (ー%) 29年3月期第2四半期 △8,372百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	96.00	—
29年3月期第2四半期	119.34	—

(注) 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、純資産額には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を「自己株式」として計上しております。また、1株当たり四半期純利益の算定上、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式は期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	67,335	49,384	73.3	8,812.66
29年3月期	66,390	48,201	72.6	8,601.50

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 49,384百万円 29年3月期 48,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	8.6	700	87.1	1,900	12.9	1,300	5.5	231.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	5,995,000株	29年3月期	5,995,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	391,233株	29年3月期	391,186株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	5,603,798株	29年3月期2Q	5,688,581株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあり、雇用・所得環境に改善傾向が見られるなど、個人消費は緩やかな回復基調が続きました。しかし食品などの節約志向は依然として変わらず、先行き不透明な状況で推移しております。

とりわけ、米菓市場におきましては市場全体が前年を下回り、ますます競争が激化する非常に厳しい環境となりました。

このような状況のなか、当社グループは、中期経営計画「岩塚Stage-Up70」の経営課題の一つひとつ取り組んで参りました。

営業部門では、国産米にこだわり、主力商品の拡販に注力するとともに、岩塚ブランドの認知度向上を目指し、新米仕込み企画商品を広く展開いたしました。また、期間限定の「ハロウィン企画」や去年に引き続いての「熊本応援企画」が大変好評でした。

製造部門におきましては、生産性の向上を目的とした自動化設備をアソートラインに導入いたしました。また、引き続き全社を挙げて不良低減に取り組み、製造原価の引き下げを図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高116億68百万円（前年同四半期比6.1%増）、営業利益38百万円（前年同四半期比59.3%減）、経常利益8億80百万円（前年同四半期比2.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億37百万円（前年同四半期比20.8%減）となりました。

なお、経常利益におきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited. からの株式配当金7億83百万円を営業外収益の受取配当金に計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は673億35百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億45百万円の増加となりました。

流動資産は68億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億69百万円の減少となりました。これは主に、その他に含めております前払費用が94百万円増加した一方で、売上債権が3億49百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は605億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億14百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が3億5百万円、投資有価証券が時価評価により9億23百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は179億51百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億37百万円の減少となりました。

流動負債は、29億72百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億66百万円の減少となりました。これは主に、買掛金が1億23百万円、短期借入金が4億58百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は149億78百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億28百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は493億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億82百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が4億36百万円、その他有価証券評価差額金が7億38百万円増加したこと等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は6億77百万円（前年同四半期比37.5%増）となり、前連結会計年度末と比較して41百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は13億26百万円の収入（前年同四半期は8億37百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が7億35百万円、減価償却費が4億93百万円、売上債権の増減額が3億49百万円の増加及び法人税等の支払額3億1百万円等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は7億86百万円の支出（前年同四半期は7億63百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出7億64百万円等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は5億81百万円の支出（前年同四半期は3億99百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額4億58百万円の減少及び配当金の支払額1億1百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年8月7日に公表しました内容から変更ありません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	723,505	681,708
受取手形及び売掛金	3,994,753	3,645,069
商品及び製品	241,738	259,902
仕掛品	112,150	123,346
原材料及び貯蔵品	795,122	764,625
その他	1,310,991	1,431,896
貸倒引当金	△95,343	△93,199
流動資産合計	7,082,918	6,813,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,127,673	4,151,923
その他(純額)	3,637,343	3,918,094
有形固定資産合計	7,765,016	8,070,017
無形固定資産		
	138,519	130,102
投資その他の資産		
投資有価証券	50,908,632	51,832,369
その他	523,971	518,268
貸倒引当金	△28,320	△28,320
投資その他の資産合計	51,404,284	52,322,317
固定資産合計	59,307,820	60,522,436
資産合計	66,390,739	67,335,787
負債の部		
流動負債		
買掛金	793,103	669,184
短期借入金	700,000	241,650
未払法人税等	217,579	98,835
賞与引当金	228,312	267,120
その他	1,600,118	1,696,185
流動負債合計	3,539,113	2,972,975
固定負債		
退職給付に係る負債	1,086,892	1,102,165
繰延税金負債	13,143,097	13,456,844
その他	420,410	419,695
固定負債合計	14,650,401	14,978,705
負債合計	18,189,514	17,951,681

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	11,545,078	11,981,749
自己株式	△1,065,928	△1,066,144
株主資本合計	13,973,149	14,409,604
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,319,958	35,058,677
退職給付に係る調整累計額	△91,883	△84,177
その他の包括利益累計額合計	34,228,075	34,974,500
純資産合計	48,201,224	49,384,105
負債純資産合計	66,390,739	67,335,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,001,453	11,668,601
売上原価	6,824,726	7,194,783
売上総利益	4,176,727	4,473,818
販売費及び一般管理費	4,082,942	4,435,647
営業利益	93,784	38,171
営業外収益		
受取利息	18,625	21,851
受取配当金	825,419	801,007
その他	21,300	26,507
営業外収益合計	865,345	849,366
営業外費用		
支払利息	1,038	1,098
持分法による投資損失	430	—
為替差損	90,950	—
たな卸資産廃棄損	—	5,088
その他	4,349	422
営業外費用合計	96,768	6,609
経常利益	862,362	880,927
特別利益		
固定資産売却益	14	29
投資有価証券売却益	13,099	—
受取保険金	97,252	—
特別利益合計	110,366	29
特別損失		
固定資産除却損	1,272	3,693
投資有価証券評価損	474	141,401
特別損失合計	1,746	145,094
税金等調整前四半期純利益	970,981	735,863
法人税、住民税及び事業税	199,373	185,896
法人税等調整額	92,715	12,015
法人税等合計	292,089	197,911
四半期純利益	678,892	537,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	678,892	537,951

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	678,892	537,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,054,045	738,719
退職給付に係る調整額	2,433	7,705
その他の包括利益合計	△9,051,612	746,425
四半期包括利益	△8,372,720	1,284,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,372,720	1,284,377
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	970,981	735,863
減価償却費	446,095	493,973
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,941	△2,143
賞与引当金の増減額(△は減少)	△164,423	38,808
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,048	15,272
投資有価証券評価損益(△は益)	474	141,401
投資有価証券売却損益(△は益)	△13,099	—
受取利息及び受取配当金	△844,045	△822,858
支払利息	1,038	1,098
持分法による投資損益(△は益)	430	△509
売上債権の増減額(△は増加)	405,651	349,683
たな卸資産の増減額(△は増加)	47,637	1,135
仕入債務の増減額(△は減少)	△140,125	△123,918
その他	△167,186	△11,623
小計	552,536	816,183
利息及び配当金の受取額	829,629	813,179
利息の支払額	△1,019	△1,030
法人税等の支払額	△543,892	△301,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	837,253	1,326,524
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△184,251	—
有価証券の売却による収入	82,121	—
有形固定資産の取得による支出	△664,117	△764,352
有形固定資産の売却による収入	46	30
無形固定資産の取得による支出	△9,388	△10,656
投資有価証券の取得による支出	△3,467	△13,907
投資有価証券の売却による収入	15,599	—
関係会社貸付金の回収による収入	—	2,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△763,457	△786,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	△458,350
配当金の支払額	△102,522	△101,323
自己株式の取得による支出	△327,295	△215
その他	△19,411	△21,545
財務活動によるキャッシュ・フロー	△399,228	△581,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△325,433	△41,797
現金及び現金同等物の期首残高	818,484	719,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	493,050	677,707

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。